


## 就職氷河期世代支援リカレント教育事業【群馬県太田市】

交付金対象事業費 6,500千円

○就職氷河期世代の人材が就労に対する選択肢と意欲を持てるようにステップアップを可能とし、継続的に人材が循環できる仕組みを創出。

### 事業概要

- ① ロボットプログラミング※教室開業支援事業**  
 時間と場所に拘わらずに働ける事業としてニーズの高いロボットプログラミング教室の開業を支援。自分で稼ぐ基盤を作り、所得の向上に努めることを可能とするほか、就職を望まない非正規労働者等に起業の選択肢を提供。
  - ・ ロボットプログラミング個別説明会の開催
  - ・ ロボットプログラミング指導者育成事業→実地研修5日間、web研修（8日間の指導者育成講座）
  - ・ 生徒募集・体験レッスン支援事業
 ※自分が作ったロボットにプログラミングを使って命令し、思いどおりに動かすこと。
 
- ② リカレント教育『プログラミング人財育成キャンプ教室』事業**  
 職業訓練講座の実績がある市内の企業を主体に、プログラミングに関しては市内IT企業とも連携して全体プログラムを策定。手に職がない人を対象に、IT企業への直接雇用が可能なレベルに養成。
  - ・ AI人材育成のための実践的オンライン講座（3ヶ月×2回のプログラミング人財育成キャンプ教室の開催）
- ③ プログラミング人財育成プログラムの作成**  
 1年目で開催したプログラミング人財育成キャンプ事業等の結果に基づき、就職氷河期世代がプログラミング人財として生計を立てられるようにすることを目的とした育成プログラムを策定。必ずしもトップのプログラマーを目指すのではなく、自分で稼ぐ力を付けることに主眼を置いたプログラムとする。

| 重要業績評価指標 (KPI)            | 令和2年度増加分 (1年目) | 令和3年度増加分 (2年目) | 令和4年度増加分 (3年目) | 計画期間中の増加分の累計 |
|---------------------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| プログラミングの仕事に就職した人 (人)      | 3              | 5              | 5              | 13           |
| ロボットプログラミング教室支援事業受講者数 (人) | 5              | 5              | 8              | 18           |

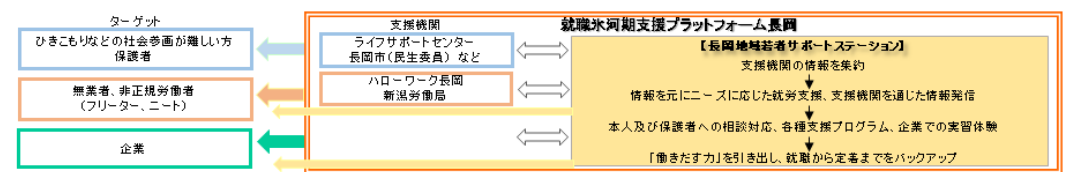
## ながおか就職氷河期世代チャレンジ応援事業【新潟県長岡市】

交付金対象事業費 6,130千円

○長岡地域若者サポートステーション（サポステ）を軸に、商工行政や福祉行政の関係機関とも連携し、就職氷河期世代に寄り添った支援体制を構築するとともに、近隣市町の気運醸成を図る。

### 事業概要

- ① ネットワーク会議の開催**  
 商工行政や福祉行政の担当部局や関係機関によるネットワーク会議を開催。問題意識・課題・情報を共有し、就職氷河期世代の就労状況や就労意欲、ひきこもりの現状等についての実態を把握。
- ② ジョブトレーニング等、支援メニューの拡充**  
 対象者及びその保護者に対してサポステの支援メニューなど必要な情報を届け、サポステの利用促進を図る。サポステの利用を通じて就職氷河期世代が抱える悩みや課題を拾い上げるとともに、企業見学やセミナー、企業説明会など支援メニューを充実。  
 令和4年度からは、サポステを利用し就職した当事者と参加者が気軽に話せるトークカフェなどを行い、サポステの活用方法を知らない対象者の掘り起こしを行う。
- ③ 近隣市町の気運醸成**  
 サポステと関係機関が連携し、受け皿となる企業の広域化も進めながら、サポステの活動エリアにある近隣市町の気運を醸成し、就職先として選ばれる地域を目指す。



|                | 令和2年度増加分 (1年目) | 令和3年度増加分 (2年目) | 令和4年度増加分 (3年目) | 計画期間中の増加分の累計 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 新規相談登録者数 (人)   | 40             | 50             | 60             | 150          |
| 協力事業所数 (社)     | 40             | 10             | 15             | 65           |
| 本事業による就職者数 (人) | 20             | 30             | 30             | 80           |

## 就職氷河期世代再チャレンジ応援緊急対策事業【三重県】

交付金対象事業費 25,100千円

○雇用・福祉・医療等の関係機関と連携し、相談から就労までの一貫した支援を実施。

### 事業概要

#### ① 再チャレンジ相談窓口の設置

ジョブカフェ「おしごと広場みえ」内に、就職氷河期世代の非正規雇用者・無業者等を対象とする再チャレンジ相談窓口「マイチャレ三重」を設置し、専門員を配置。月2回の土曜日相談（※）を実施。

専門員は、個別の支援計画の策定を行うほか、雇用・福祉等の関係機関を訪問し、就職氷河期世代に関する情報を共有することで、支援対象者により適切な支援機関を紹介するなど、就労までの一貫した支援を行う。

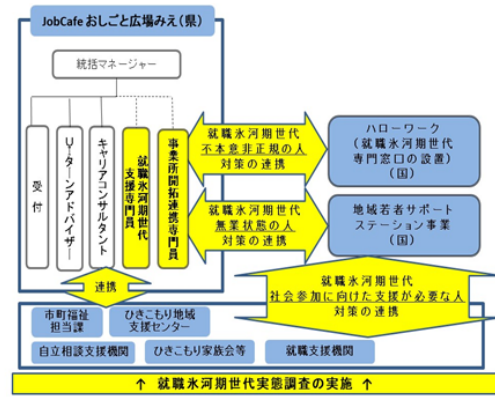
#### ② 地域若者サポートステーションにおける支援の拡充

県内4箇所の地域若者サポートステーションにおいて、短期間の就業体験など地域の実情に応じた取組を実施し、就職氷河期世代の就労支援の充実を図る。

#### ③ SNSを活用した情報のアウトリーチ（※）

各種支援策の利用促進のため、SNSを活用したきめ細かな情報発信を行う。

※ 令和2年度に就職氷河期世代に対して実施した支援ニーズ等に関するアンケート調査の結果を踏まえ、令和3年度より事業を拡充。



|                                   | 令和2年度増加分<br>(1年目) | 令和3年度増加分<br>(2年目) | 令和4年度増加分<br>(3年目) | 計画期間中の<br>増加分の累計 |
|-----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| ジョブカフェ「おしごと広場みえ」等に登録した求職者の就職率 (%) | 1.7(59.3)         | 1.7(61.0)         | 1.7(62.7)         | 5.1(62.7)        |
| 就職氷河期世代を対象とした職場体験等を実施する事業所数 (事業所) | 10                | 10                | 10                | 30               |

## 就職氷河期世代人材マッチング事業【長崎県】

交付金対象事業費 40,994千円

○人材活躍支援センターに新たに支援員を設置し、就職氷河期世代と企業とのマッチングを強化するとともに、サポステによるセミナー・巡回相談を実施し、サポステプログラムへの参加旅費を支給する。

### 事業概要

#### <人材活躍支援センター>

##### ① 求人開拓及び求職者とのマッチングの実施

・就職氷河期世代専任の支援員を配置し、企業訪問等による求人開拓や職場体験受入推進等を実施するとともに、求職者とのマッチングを行う。

#### <地域若者サポートステーション>

##### ② セミナー・巡回相談、サポステプログラムの実施

・長崎・佐世保でセミナーを開催  
・サポステの拠点がない離島・半島地域での巡回相談の実施  
・サポステの拠点がない離島・半島地域から長崎・佐世保・五島で実施されるサポステプログラムに参加するための交通費の支給

#### <就職氷河期世代支援PR>

##### ③ 支援PRの実施

・各種支援等を紹介するホームページを作成するとともに、新聞広告等のメディアを活用した周知を行う。

#### 【交通費支給】

サポステのある長崎・佐世保・五島まで交通費がむむ地域に住む支援対象者の交費(1月当たり2,000円を超える部分)を支給

サポステプログラム  
ア 基盤的支援メニュー  
(ア) 基本プログラム  
・職業講話等の動機付けに関するメニュー  
・自己理解の促進、コミュニケーション能力の向上  
・職場見学、就労体験  
(イ) 高校中退者等アウトリーチプログラム  
・高等学校等との連携による支援対象者の把握から支援の仕組み構築

イ 実践的支援メニュー  
(ア) キャリアコンサルティングプログラム  
・就職活動方法に関する専門的な相談・個別指導等  
・就職支援セミナー  
・ハローワークへの同行訪問  
(イ) 職場体験プログラム  
・体験先企業等への就職を見学した体験



| 重要業績評価指標<br>(KPI)                | 令和2年度増加分<br>(1年目) | 令和3年度増加分<br>(2年目) | 令和4年度増加分<br>(3年目) | 計画期間中の<br>増加分の累計 |
|----------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 本事業により、正規就業が実現した者の数 (人)          | 4 5               | 4 5               | 4 5               | 1 3 5            |
| 地域若者サポートステーションのプログラム参加者の就職者数 (人) | 3 0               | 3 0               | 3 0               | 9 0              |
| 就職氷河期世代PRを見て就職に向けて活動をした者の数 (人)   | 3 0 0             | 3 0 0             | 3 0 0             | 9 0 0            |

## ひきこもりの居場所及び居場所へのつなぎ資源確保事業【兵庫県】

交付金対象事業費 4,974千円

○ひきこもり状態にある就職氷河期世代への支援を充実する観点から、県内の居場所を拡充するとともに自宅から居場所へのつなぎ支援のための人材養成研修を実施する。また、多様な居場所を確保する観点から、インターネット環境を活用した電子居場所を設置する

### 事業概要

- ①居場所拡充に向けた人材養成研修
  - ・県内NPO法人職員等を対象に、居場所の運営やひきこもり状態にある方への支援に関する知識・技術等を習得する研修を実施。
- ②自宅から居場所へのつなぎ支援を実施する人材の育成
  - ・当事者支援につながらないケースに対応するため、家族を介して当事者支援を行う家族支援プログラムの実践者のほか、プログラム実践者と協力して居場所へのつなぎ支援を実施する支援者を育成する研修を実施。
  - ・家族支援プログラムの効果検証及び改善に取り組む。
- ③多様な居場所（電子居場所）の設置促進
  - ・現実の居場所へ至る前段階として、インターネット環境を活用した電子居場所を設置し、自宅にいながらも社会とつながることができるよう支援。

| 重要業績評価指標 (KPI)                       | 令和2年度増加分 (1年目) | 令和3年度増加分 (2年目) | 令和4年度増加分 (3年目) | 計画期間中の増加分の累計 |
|--------------------------------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 居場所を設置する市町数（団体）                      | 3              | 24             | 11             | 38           |
| 家族支援プログラム(CRAFT)の実践者及び支援者研修延べ受講者数（人） | 100            | 150            | 150            | 400          |

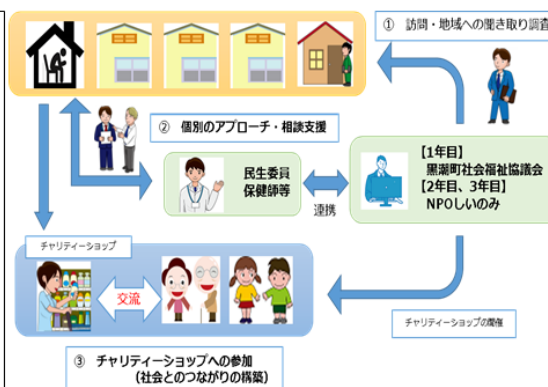
## 就職氷河期世代活躍応援事業（ひきこもり支援事業）【高知県黒潮町】

交付金対象事業費 5,000千円

○ひきこもりの実態調査、個別のアプローチと相談支援、チャリティーショップ活動を段階的に行うことにより、ひきこもりの方が社会との関わりを持ち、自立や就労準備に到達することを旨とする。

### 事業概要

- ①【1年目】社会との関わりがない就職氷河期世代の方について、訪問・地域への聞き取り等による実態調査を実施し、支援の方策を検討。
  - ②【2年目】上記①に基づき、民生委員や保健師等との連携の下、個別のアプローチや相談支援を行い、支援対象者との信頼関係を形成。
  - ③【3年目】対象者の状況に応じて、チャリティーショップ活動（※）への参加のほか、就労準備活動の開始を検討。
- ※地域住民から寄付を受けた品物を販売する等の活動を通じて、社会参加の場を創出する活動。



| 重要業績評価指標 (KPI)                    | 令和2年度増加分 (1年目) | 令和3年度増加分 (2年目) | 令和4年度増加分 (3年目) | 計画期間中の増加分の累計 |
|-----------------------------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| ① 調査結果を踏まえた就職氷河期世代の支援対象者の選定（人）    | 15             | -              | -              | 15           |
| ② KPI①のうち、アプローチにより関係機関につながった人数（人） | -              | 5              | 10             | 15           |
| ③ KPI①のうち、チャリティーショップに参加できた人数（人）   | -              | -              | 15             | 15           |